

け い ち つ

肢 翅

KEI CHITSU

岐阜県産鞘翅目の研究 III

岐阜県のヒゲナガゾウムシ類……野平照雄…… 1

御岳山(岐阜県小坂町濁河)

7月のヒメハナカミキリ属……川原 誠…… 6

ホソアカガネオサムシを

秋神温泉で採集……穂積俊文…… 8

郡上郡白鳥町における

カラスジミの記録……西田真也…… 9

野平照雄氏採集のエンマムシ

3種の記録……高井 泰…… 9

岐阜県昆虫分布研究会機関誌

岐阜県産鞘翅目の研究 III

岐阜県のヒゲナガゾウムシ類

野平照雄

A note of the order Coleoptera in Gifu Prefecture, III.

Records on the *Anthribidae* from Gifu Prefecture

Teruo NOHIRA

はじめに

一般にヒゲナガゾウムシと呼ばれているのは、鞘翅目、ヒゲナガゾウムシ科に属する昆虫の総称である。わが国からは160余種が記録されているが、今後もまだ新しい種が発見される可能性の高いファミリーである。筆者自身もそれらしき種を2~3採集している。また、多くの種は枯木に産卵するが、中にはキノコを食べたりカイガラムシに寄生するものがあるなど、食性面でも興味深い仲間である。

岐阜県におけるヒゲナガゾウムシ科については、鳥飼(1987)が35種を記録しているが、あとは断片的な報告が若干見られる程度で、非常に調査の遅れているグループである。

筆者は20数年来、岐阜県のゾウムシ類について調査を行い、その記録を機会ある毎に発表してきた。しかし、ヒゲナガゾウムシ科について

は同定が難しいのに加え、筆者自身の採集記録が少なかったこと等から、未だ発表には至っていない。

今回ようやくヒゲナガゾウムシ科を取りまとめたので、この機会に文献記録も含めて現在までの記録をここに報告する。

末筆ながら、常日頃からご指導を賜り、かつ同定の労を煩わしている、九州大学農学部森本桂博士及び東京農業大学妹尾俊男博士に厚くお礼申し上げます。

記載要領

1. 記載要領は「岐阜県の昆虫」(1982)に準じた。
2. 種の配列は、森本桂博士作成の「日本のヒゲナガゾウムシ科」目録(1984)によった。
3. この目録作成に用いた標本はすべて筆者が保管している。

4. 同じ場所で何回も記録された種は、省略したのもある。
5. 産地は、各ブロックの市町村名の五十音順に配列した。
6. 文献による記録は、筆者が採集していないものないしは記録の少ない種のみを引用した。
7. 採集者が無記名のものは、筆者が採集したものである。

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

ノミヒゲナガゾウムシ亜科 Choraginae

1. *Apolecta lewisii* SHARP クロオビヒゲナガゾウムシ
飛騨東：上宝村平湯，17.VII.1959, 3exs., 高根村野麦，12.VIII.1962, 2exs.; 高根村千間樽，23.VI.1968, 2exs., 8.VIII.1971, 1ex., 29.VII.1972, 1ex., 高山市前原，14.VI.1959, 1ex., 丹生川村旗鉢，15.VIII.1980, 1ex., 18.VII.1983, 1ex. 丹生川村久手，3.VIII.1984, 1ex., 4.VIII.1984, 1ex.
2. *Deropygus jocosus* SHARP ハイマダラカギバラヒゲナガゾウムシ
中濃：美山町神崎，1.V.1983, 1ex.
3. *Araecerus fasciculatus* (DEGEER) ワタミヒゲナガゾウムシ
岐阜：岐阜市秋沢，21.V.1985, 2exs., 7.V.1986, 1ex.
4. *A. tarsalis* SHARP アカアシヒゲナガゾウムシ
飛騨東：高山市前原，4.V.1985, 2exs., 7.V.1982, 1ex., 丹生川村旗鉢，15.IX.1971, 2exs., 古川町小鳥峠，16.IX.1979, 1ex.; 飛騨西：宮川村森安谷，18.V.1969, 1ex., 23.V.1969, 3exs.; 郡上：白鳥町那留，10.V.1970, 2exs., 7.V.1984, 1ex.; 東濃西：瑞浪市戸狩，21.VII.1982, 1ex., 30.V.1983, 3exs.; 中濃：美山町神崎，1.V.1983, 3exs., 14.V.1983, 12exs.; 西南濃：上石津町西山，19.VI.1983, 2exs., 南濃町川原越，11.IV.1981, 2exs., 南濃町山崎，11.IV.1982, 1ex., 南濃町松山，27.V.1984, 4exs.
5. *Choragus compactus* SHARP キンヘリノミヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，23.VI.1968, 1ex.

ヒゲナガゾウムシ亜科 Anthriniinae

6. *Anthrribus niveovariegatus* (ROELOFS) イボタロウヒゲナガゾウムシ
飛騨東：上宝村平湯，19.VI.1963, 1ex., 高山市前原，11.V.1968, 2exs., 29.VI.1975, 1ex.; 東濃東：中津川市黒井沢，19.V.1984, 1ex.; 中濃：美濃市瓢山，2.VI.1974, 1ex.; 揖斐・本巣：谷汲村徳積，29.IV.1981, 1ex.
7. *A. kuwanoi* (YUASA) タマカイガラヒゲナガゾウムシ
飛騨東：高山市（鳥飼，1967）
8. *Opanthrribus tessellatus* (BOHEMAN) マダラヒゲナガゾウムシ
飛騨東：高根村千間樽，5.VIII.1966, 1ex., 3.VIII.1968, 1ex., 高山市前原，29.VI.1975, 1ex.; 飛騨西：国府町宇津江，21.VI.1970, 1ex.; 益田：萩原町萩原，9.VIII.1979, 4exs.; 中濃：美濃市瓢山，2.VI.1974, 1ex., 美山町神崎，14.V.1983, 1ex.; 西南濃：上石津町西山，19.VI.1983, 1ex.
9. *O. trimaculatus* SENOH
東濃西：御嵩町（長谷川，1988）
10. *Euparius oculatus* (SHARP) キノコヒゲナガゾウムシ
西南濃：養老町（穂積，1963）
11. *E. tamui* NAKANE オヒキノコヒゲナガゾウムシ
飛騨西：河合村（鳥飼，1967）
12. *Ozotomerus japonicus* SHARP ウスモンツツヒゲナガゾウムシ
飛騨東：丹生川村旗鉢，4.VII.1965, 1ex.; 飛騨西：宮川村森安谷，18.VI.1972, 1ex.; 東濃西：瑞浪市戸狩，1.VII.1982, 2exs., 瑞浪市小田，28.VI.1983, 1ex.; 揖斐・本巣：徳山村下開田，27.VII.1985, 1ex.; 岐阜：岐阜市三輪，10.V.1987, 3exs.; 西南濃：養老町養老公園，2.VI.1967, 1ex. (遠藤).
13. *Basitropis nitidicutis* JEKEL マダラフトヒゲナガゾウムシ
飛騨東：丹生川村旗鉢，4.VII.1965, 1ex.; 飛騨西：白川村大白川，25.VII.1987, 2exs., 宮川村森安谷，18.VI.1972, 1ex.

14. *Platystomos sellatus* (ROELOFS) シロヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 高根村野麦, 12.VIII.1962, 2exs., 高山市前原, 16.V.1982, 1ex., 丹生川村旗鉾, 4.VII.1965, 1ex.; 飛騨西: 宮川村森安谷, 9.VII.1968, 1ex.; 東濃西: 瑞浪市戸狩, 21.VII.1982, 6exs., 瑞浪市小田, 7.VII.1983, 1ex., 可児市帷子, 12.VI.1980, 2exs., 可児市今, 6.VIII.1980, 2exs., 可児市石原, 9.V.1982, 1ex.; 中濃: 高富町大桑, 1.VII.1986, 1ex.; 岐阜: 各務原市須衛, 10.VII.1983, 1ex., 岐阜市三輪, 10.V.1987, 1ex., 関市倉地, 29.IV.1987, 1ex., 美濃加茂市河合, 2.VI.1984, 1ex.; 西南濃: 上石津町西山, 19.VI.1983, 1ex., 南濃町山崎, 18.V.1980, 1ex.
15. *Penestica brevis albescens* SHIBATA コセマルヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 丹生川村旗鉾, 4.VII.1965, 1ex.; 中濃: 高富町大桑, 1.VII.1986, 1ex.; 揖斐・本巣: 徳山村榎原, 3.VII.1982, 1ex.
16. *Phloeobius gibbosus* ROELOFS セマルヒゲナガゾウムシ
 東濃西: 白川町切井, 24.V.1982, 1ex. (村田), 瑞浪市戸狩, 21.VI.1982, 2exs., 可児市帷子, 12.VII.1980, 1ex., 可児市今, 26.V.1981, 1ex.; 中濃: 伊自良村長滝, 24.IV.1983, 1ex., 美濃市上牧, 10.V.1981, 1ex., 高富町大桑, 16.VI.1984, 1ex.; 岐阜: 各務原市北山, 9.V.1982, 1ex., 岐阜市山県岩, 8.VI.1983, 2exs., 岐阜市三輪, 10.V.1987, 2exs., 関市倉地, 29.IV.1987, 1ex.
17. *Xylinada striatifrons* (JORDAN) ナガフトヒゲナガゾウムシ
 揖斐・本巣: 本巣町 (大塚, 1982)
18. *Cedus japonicus* SHIBATA クロヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 上宝村平湯, 19.VI.1963, 1ex.
19. *Androcera flavellitorne* (SHARP) シリジロヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 丹生川村旗鉾, 4.VII.1965, 1ex.; 飛騨西: 清見村彦谷, 17.VIII.1971, 1ex., 荘川村野々俣, 25.VII.1987, 1ex., 白川村萩町, 30.V.1982, 1ex., 宮川村森安谷, 24.VI.1965, 1ex.; 郡上: 白鳥町石徹白, 27.VI.1982, 1ex.; 東濃西: 瑞浪市戸狩, 25.V.1981, 2exs.; 中濃: 美山町神崎, 14.V.1983, 5exs.; 揖斐・本巣: 根尾村ミドリ谷, 31.V.1981, 1ex., 本巣町日当, 12.VI.1982, 1ex.; 岐阜: 岐阜市則松, 24.IV.1984, 2exs., 岐阜市三輪, 10.V.1987, 1ex.; 西南濃: 南濃町川原越, 10.VIII.1980, 1ex.
20. *Acorynus latirostris* (SHARP) チャマダラヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 丹生川村旗鉾, 4.VII.1965, 3exs.
21. *Litocerus multiguttatus* NAKANE コモンマダラヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 上宝村 (鳥飼, 1967)
22. *L. securus* (BOHEMAN) アカミヒゲナガゾウムシ
 揖斐・本巣: 本巣町日当, 6.VI.1981, 1ex.; 西南濃: 上石津町西山, 2.VII.1983, 2exs., 南濃町松山, 29.IV.1985, 2exs.
23. *L. laxus* (SHARP) カオジロケゲナガゾウムシ
 飛騨東: 高根村野麦, 29.VII.1960, 1ex., 高根村千間樽, 29.VII.1972, 1ex., 高山市日影平, 4.IX.1960, 1ex., 高山市松倉, 22.VI.1972, 1ex., 高山市前原, 5.X.1979, 1ex., 丹生川村旗鉾, 4.VII.1965, 2exs.; 飛騨西: 河合村栗ヶ谷, 17.VIII.1971, 1ex., 白川村萩町, 31.V.1968, 1ex., 宮川村森安谷, 24.VI.1965, 3exs.; 東濃西: 白川町切井, 20.V.1982, 1ex. (村田), 御嵩町大庭, 29.IV.1986, 1ex.; 郡上: 白鳥町石徹白, 27.VI.1982, 1ex.; 西南濃: 南濃町川原越, 10.VIII.1980, 1ex.
24. *Gonotropis crassicornis* (SHARP) シロモンヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 上宝村平湯, 19.VI.1963, 1ex., 高根村千間樽, 23.VI.1968, 1ex.
25. *Tropideres roelofsi* (LEWIS) クロフヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 高山市前原, 29.V.1972, 1ex., 丹生川村旗鉾, 15.IX.1971, 3exs.; 飛騨西: 古川町歎畑, 11.X.1974, 1ex., 宮川村森安谷, 9.VII.1968, 2exs.; 郡上: 明方村坂本峠, 1.VIII.1976, 1ex.; 中濃: 伊自良村長滝, 24.IV.1983, 1ex., 美山村神

- 崎, 15. IX. 1983, 2exs.; 揖斐・本巣: 根尾村ミドリ谷, 4. X. 1981, 1ex.; 岐阜: 岐阜市秋沢, 21. V. 1985, 4exs.
26. *T. naevulus* (FAUST) キマダラヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 上宝村平湯, 19. VI. 1963, 12exs. 高根村野麦, 1. VIII. 1961, 1ex., 高根村千間樽, 3. VIII. 1968, 7exs., 高山市松本, 18. VI. 1959, 1ex., 高山市前原, 19. V. 1963, 1ex., 高山市石浦, 14. IX. 1971, 1ex., 丹生川村旗鉾, 4. VII. 1968, 5exs.; 飛騨西: 河合村井谷, 3. V. 1968, 1ex., 清見村彦谷, 17. VIII. 1971, 1ex., 国府町宇津江, 21. VI. 1970, 10exs., 宮川村森安谷, 9. VII. 1968, 8exs.; 東濃西: 瑞浪市戸狩, 25. V. 1981, 1ex., 瑞浪市小田, 7. VII. 1983, 1ex.; 郡上: 白鳥町那留, 10. VI. 1969, 2exs.; 中濃: 美濃市曾代, 4. V. 1984, 1ex., 美山町神崎, 14. V. 1983, 2exs.; 揖斐・本巣: 池田町池田山, 9. V. 1981, 1ex., 谷汲村徳積, 29. IV. 1981, 4exs., 徳山村樫原, 9. VI. 1985, 1ex., 本巣町日当, 31. V. 1981, 3exs.; 岐阜: 各務原市前山, 24. VI. 1984, 1ex., 各務原市上屋敷, 31. V. 1985, 1ex.; 西南濃: 上石津町西山, 19. VI. 1983, 2exs., 養老町養老, 13. VIII. 1980, 1ex. (木野村)
27. *Autotropis distinguenda* (SHARP) スネアカヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 朝日村西洞, 15. VI. 1969, 1ex., 高山市前原, 19. V. 1968, 1ex., 高山市松倉, 22. VI. 1972, 1ex.; 飛騨西: 河合村井谷, 6. VII. 1969, 1ex., 河合村栗ヶ谷, 17. VIII. 1971, 1ex., 清見村大原, 5. VI. 1972, 1ex., 清見村小鳥峠, 19. VII. 1983, 1ex., 国府町猪臥, 5. V. 1970, 1ex., 国府町宇津江, 21. VI. 1970, 9exs., 白川村荻町, 5. VI. 1983, 1ex., 宮川村森安谷, 23. V. 1986, 1ex., 七宗町室兼, 8. V. 1987, 1ex., 瑞浪市戸狩, 25. V. 1981, 13exs., 御嵩町大庭, 29. IV. 1986, 1ex.; 郡上: 白鳥町那留, 10. VI. 1969, 5exs., 美並村根本, 28. IV. 1974, 3exs.; 中濃: 高富町大桑, 23. VI. 1984, 1ex., 洞戸村栗原, 10. V. 1981, 1ex., 美山町神崎, 1. V. 1983, 3exs.; 揖斐・本巣: 池田町池田山, 9. V. 1981, 4exs., 春日村国見峠, 5. V. 1983, 1ex., 徳山村樫原, 9. VI. 1985, 1ex., 本巣町日当, 6. VI. 1981, 4exs.; 岐阜: 各務原市上屋敷, 3. V. 1985, 3exs., 岐阜市則松, 1. V. 1984, 1ex., 岐阜市秋沢, 21. V. 1985, 2exs., 岐阜市三輪, 19. IV. 1987, 4exs., 関市倉知, 29. IV. 1987, 2exs., 美濃加茂市河合, 2. VI. 1984, 4exs.; 西南濃: 上石津町西山, 19. VI. 1983, 1ex., 南濃町川原越, 11. IV. 1981, 2exs., 南濃町山崎, 11. IV. 1982, 1ex., 南濃町松山, 27. V. 1984, 3exs.
28. *Uncifer pectoralis* (SHARP) キアシチビヒゲナガゾウムシ
 中濃: 高富町, 16. VI. 1984, 1ex.
29. *U. akashii* MORIMOTO ヨリメチビヒゲナガゾウムシ
 岐阜: 美濃加茂市河合, 15. VII. 1984, 1ex.
30. *U. bruchoides* (SHARP) マメゾウガタチビヒゲナガゾウムシ
 中濃: 美山町神崎, 25. VI. 1983, 6exs.; 西南濃: 上石津町西山, 19. VI. 1983, 1ex.
31. *U. difficilis* (SHARP) ムモンチビヒゲナガゾウムシ
 中濃: 美山町神崎, 30. VI. 1983, 1ex.; 岐阜: 各務原市上屋敷, 31. V. 1985, 5exs.
32. *U. truncatus* (SHARP) ウスグロチビヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 高山市前原, 12. V. 1968, 1ex.; 東濃東: 中津川市黒井沢, 19. V. 1984, 1ex.; 東濃西: 瑞浪市戸狩, 7. VI. 1983, 1ex.; 中濃: 美濃市上牧, 10. V. 1981, 1ex., 美山町神崎, 14. V. 1983, 1ex.; 揖斐・本巣: 池田町池田山, 9. V. 1981, 1ex., 根尾村高尾, 5. V. 1982, 1ex.; 岐阜: 岐阜市秋沢, 21. V. 1985, 1ex., 岐阜市三輪, 10. V. 1987, 1ex., 美濃加茂市河合, 15. VII. 1984, 1ex.; 西南濃: 南濃町松山, 29. IV. 1985, 2exs.
33. *Rhaphitropis guttifer* (SHARP) コモンヒメヒゲナガゾウムシ
 飛騨東: 朝日村秋神, 28. VII. 1984, 5ex.
34. *R. truncatoides* MORIMOTO ウスグロヒメヒゲナガゾウムシ
 飛騨西: 河合村楡谷, 14. IX. 1975, 1ex.; 中濃: 美山町神崎, 25. VI. 1983, 6exs., 30. VI. 1983, 2exs.; 岐阜: 岐阜市山県岩, 8. VI. 1983, 1ex.; 西

南濃：上石津町西山，19.VI.1983, 2ex., 南濃町松山，12.VI.1983, 1ex.

35. *R. nigra* MORIMOTO クロヒメヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村野麦，2.VIII.1975, 1ex., 丹生川村旗鉾，18.VII.1983, 1ex.; 中濃：美山町神崎，30.VI.1983, 2exs.

36. *Exechesops leucopsis* (JORDAN) エゴヒゲナガゾウムシ

西南濃：南濃町川原越，18.VII.1982, 2exs.

37. *Gibber brevirostris* (SHARP) クチブトコブヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，28.VII.1973, 1ex.; 東濃東：中津川市黒井沢，19.VI.1981, 1ex., 5.IX.1982, 1ex.

38. *G. incisus* (SHARP) エグリコブヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高山市前原，29.V.1972, 1ex.

39. *G. nodulosus* (SHARP) ヒメコブヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，28.VII.1973, 1ex., 高山市前原，29.V.1972, 1ex.; 東濃東：中津川市黒井沢，19.VI.1981, 1ex.

40. *Phaulimia confinis* (SHARP) シリジロメナガヒゲナガゾウムシ

中濃：美濃市曾代，25.VIII.1983, 1ex.

41. *P. aberrans* (SHARP) クロホシメナガヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高山市前原，16.V.1982, 1ex.; 飛騨西：白川村大白川，26.VII.1987, 1ex.

42. *Ulorhinus funebris* (SHARP) クロメナガヒゲナガゾウムシ

飛騨西：白川村大白川，26.VII.1987, 1ex.; 揖斐・本巣：坂内村川上，15.IX.1984, 1ex.

43. *Aphaulimia debilis* SHARP キスジヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，7.VIII.1965, 1ex., 丹生川村旗鉾，24.VIII.1960, 2exs., 15.VIII.1980, 2exs.; 飛騨西：宮川村森安谷，9.VII.1968, 1ex.; 中濃：美山町神崎，25.VI.1983, 1ex.; 揖斐・本巣：坂内村川上，15.IX.1984, 1ex.; 西南濃：南

濃町川原越，10.VIII.1980, 1ex.

44. *Habrissus pardalis* (SHARP) シロマダラネプトヒゲナガゾウムシ

飛騨西：宮川村森安谷，18.VI.1972, 1ex.

45. *H. unci feroides* (NAKANE) ネプトヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，23.VI.1968, 1ex.; 揖斐・本巣：本巣町日当，6.VI.1981, 1ex.

46. *H. longipes* SHARP ナガアシヒゲナガゾウムシ

飛騨東：高根村千間樽，1.VIII.1971, 1ex., 28.VII.1973, 1ex., 丹生川村日面，26.VI.1960, 1ex., 丹生川村旗鉾，9.VIII.1983, 1ex.; 中濃：美山町神崎，30.VI.1983, 1ex.

47. *H. cylindricus* (SHARP) ツツケナガヒゲナガゾウムシ

飛騨西：国府町（鳥飼，1967）

以上が岐阜県におけるヒゲナガゾウムシ科の記録である。現在までに47種記録されたが、これは種名のはっきりしたもので、この外Uncifer, Phaulimia属の中には、未確認種が数種含まれている。それと、今まではヒゲナガゾウムシを主とした採集を行わなかったため、今後この種をよくいる枯木のピーテング採集を行えば、未確認種はさらに増え、最終的には80種近くになるのではないかと思われる。

また、今回は記録だけを公表し、種毎のコメントは加えなかった。今後さらに調査を進め、これらの資料も含めて、岐阜県のヒゲナガゾウムシ科の概要をまとめるつもりである。

文 献

1. 長谷川道明（1988）岐阜県御嵩町で *Opanthribus trimaculatus* Senoh（ヒゲナガゾウムシ科）を採集。甲虫ニュース 81: 4.
2. 穂積俊文（1963）東海甲虫誌（第12報）。佳香蝶 15（53）: 5～9.
3. 大塚 篤（1982）*Xylinada striatifrons* を岐阜県下で採集。月間むし 141: 30.
4. 鳥飼兵治（1967）飛騨地方（岐阜県北部）の鞘翅目の研究。飛騨地方（岐阜県北部）のゾウムシ上科。生物教育 12: 81～108.

御岳山（岐阜県小坂町濁河）7月のヒメハナカミキリ属

川 原 誠

Genus *Pidonia* MULSANT collected from mt. Ontake
(Nigorigo, Osaka-cho, Gifu-Pref. 30~31, XII. 1988)

Makoto KAWAHARA

岐阜県昆虫分布研究会（GKK）第6回採集会が、1988年7月～30～31日に、胡桃島キャンプ場（岐阜県大野郡朝日村）を根拠地として開催された際に、御岳山（岐阜県益田郡小坂町濁河温泉付近一帯）のヒメハナカミキリ属（ピドニア）の調査を試み、若干の資料を得ることができたので、記録しておく。調査に同行いただいた野平照雄氏に御礼を申し上げる。

I 御岳開発道路脇（濁河温泉スキー場～濁河温泉中間地点付近。標高約1,700 m.）

30. XII. 1988. PM 1:15 - 2:15 晴れ

付近は、コメツガ、トウヒを主体とし、ウラジロナナカマド、リョウブ等の広葉樹の混じる森林地帯であるが、林床にはチシマザサが観られ、気候条件が日本海型に近いことを思わせる。

採集地点付近には開花植物は全く見あたらなかったが、道路脇にコメツガとトウヒの新鮮な伐採木が横たえられていたので立ち寄ってみたところ、日影下の伐採木上にはシラフヒゲナガカミキリが認められたものの、他の甲虫類の姿は見出せなかった。しかし、付近の林縁のノブドウやタラノキの葉上にはピドニアが少なからず静止しているのが認められた。

そこでしばらく付近一帯を観察していると、暗い林内からピドニアが次々に林縁に飛来してくるのに気付いた。飛来したピドニアは、伐採木上に降り立つ気配も示さず、もっぱらノブドウとタラノキの葉上に降り立ち、殆ど他へ移動もしない。時折り葉上を飛び立つ個体も観られたが、その飛翔範囲は日影下の林縁周辺に限られ、直射日光下の路上にまで出る個体や、樹林

内に姿を消すものは、認められなかった。

1時間近く観察した範囲では、間近の伐採木に移動した個体も皆無であった。伐採木に誘引されたものとは考え難いし、付近には訪花の対象となる花もない。

筆者としては、初めて観察した「現象」である。ただ改めて思い起こしてみると、日中でも薄暗い樹林内の林道上を飛翔しているピドニアをすくい取ったことは何度もあったが、いずれも亜高山帯の針葉樹林内でのことであった。

類似例の報告は、調べ得た限りでは、窪木（1987）の紹介する「針葉樹の原生林に囲まれた、小さな明るい草原・・・には開花植物は見当たらないが、カクムネヒメハナ数十頭がもつれあって飛翔しているのを目撃したことがある。付近の下草にはカクムネヒメハナとシナノヒメハナが多数静止していた」（pp. 106-107）との1例を見出し得たとどまるが、やはり針葉樹林での観察例である。

カミキリムシのなかでも比較的小型であるピドニアは、大型のカミキリムシに比して、より低温・低照度のもとでも活発な飛翔活動が観られ、高温・高照度のもとでは飛翔活動が妨げられる傾向が顕著に認められる（例えば、他のカミキリ類の訪花が認められない曇天や小雨の場合でも、ピドニアが盛んに訪花している例や、日照下の花上には姿が認められない時でも日影下の花上にピドニアが飛来している現象は、よく観察される）。

このようなピドニアの生態的傾向と密接な関連をもつ現象であるものと推定され、少なくとも、閉鎖的環境にあって日中の高温・高照度の

影響を受けることが少なく、暗い林内・林床と、より強く影響を受け、気温や照度等が変動しやすく、日中には比較的明るくなる林縁との環境条件の差が、ピドニアのかかる行動をもたらしていることは、明らかであると思われる。

針葉樹林帯におけるピドニアの生息環境や生態の一端を示唆するものとして、興味深いものがあるが、詳細な検討を加えるだけの資料を集集し得なかった。

今後の研究課題の一つとしたい。

1. *P. semiobscura* PIC ホソガタヒメハナカミキリ 1♂.
2. *P. matsushitai* OHBAYASHI マツシタヒメハナカミキリ 3♂♂, 1♀.
3. *P. bowieri* PIC カクムネヒメハナカミキリ 6♂♂, 1♀.
4. *P. mutata* (BATES) ヒメハナカミキリ 3♂♂, 2♀♀.
5. *P. sylvicola* KUBOKI ミヤマヒメハナカミキリ 3♂♂, 2♀♀.
6. *P. insuturata* PIC ヨコモンヒメハナカミキリ 5♂♂, 1♀.
7. *P. masakii* HAYASHI ムネアカヨコモンヒメハナカミキリ 2♂♂.
8. *P. aegrota* (BATES) チャイロヒメハナカミキリ 2♂♂.

II 飛騨小坂口登山道 (濁河温泉上方~草木谷出合. 標高約 1,800 m~1,900 m)

31.VII.1988. AM 8:10~11:00 晴れ

ピドニアは、コメツガを主体とする原生林内を縫う登山道沿いに咲くショウマ類とヤグルマソウに訪花していた。仙人滝より上方には開花植物が殆ど見当たらず、僅かな個体が得られたにすぎなかった。

登山道が濁河川を越えたあたりとキャンプ場付近は、明るく開け、ショウマ類が開花しており、多くのピドニアが訪花していたが、林内から飛来してくるものは、認められなかった。

1. *P. semiobscura* PIC ホソガタヒメハナ

カミキリ 1♂.

2. *P. obscurior hakusana* OHBAYASHI et HAYASHI シラネ(ハクサン)ヒメハナカミキリ 2♂♂.
3. *P. limbaticollis ohbayashii* (MATSUSHITA) ニッコウ(オオバヤシ)ヒメハナカミキリ 2♂♂, 1♀.
4. *P. matsushitai* OHBAYASHI マツシタヒメハナカミキリ 18♂♂, 8♀♀.
5. *P. mutata* (BATES) ヒメハナカミキリ 6♂♂, 5♀♀.
6. *P. bowieri* PIC カクムネヒメハナカミキリ 14♂♂, 9♀♀.
7. *P. sylvicola* KUBOKI ミヤマヒメハナカミキリ 3♂♂, 1♀.
8. *P. insuturata* PIC ヨコモンヒメハナカミキリ 14♂♂, 10♀♀.
9. *P. masakii* HAYASHI ムネアカヨコモンヒメハナカミキリ 8♂♂, 3♀♀.
10. *P. oyamae* (OYAMA) オヤマヒメハナカミキリ 2♂♂.
11. *P. aegrota aegrota* (BATES) チャイロヒメハナカミキリ 16♂♂, 12♀♀.
12. *P. testacea* (MATSUSHITA) ニセフタオビノミハナカミキリ 19♂♂, 17♀♀.

III 濁河温泉下方林道 (標高 1,700 m~1,750 m)

31.XII.1988. AM 11:15~11:50 晴れ

林道の両側は、チシマザサが幅20m程度のベルト状に繁茂し、コメツガなどの樹林は、林道から大きく後退している。林道脇にショウマ類が点々と開花しており、ピドニアがわずかに訪花していた。

1. *P. bowieri* PIC カクムネヒメハナカミキリ 4♂♂, 2♀♀.
2. *P. mutata* (BATES) ヒメハナカミキリ 2♂♂, 1♀.
3. *P. sylvicola* KUBOKI ミヤマヒメハナカミキリ 4♂♂, 1♀.
4. *P. grallatrix* (BATES) オオヒメハナカミキリ 1♂.

5. *P. insuturata* PIC ヨコモンヒメハナカミキリ 2♂♂.

6. *P. aegrotata aegrotata* (BATES) チャイロヒメハナカミキリ 2♂♂, 1♀.

ところで、高桑他(1983)は、濁河温泉周辺のピドニアの構成相に温泉街の上方と下方では、大きな差異が認められたとし、その主だった相違として、“①下方での圧倒的優占種の1つであったオオヒメハナが上方では1頭も見い出せなかった。②上方での優占種であったヨコモンヒメハナとチャイロヒメハナが下方では少数しか見られなかった。③ヒメハナ(*mutata* と *pallida* を区別していない)は上方にのみ見い出された。④ミヤマヒメハナは下方で10頭余得られたが、上方では見かけたという記憶がない”との4点を指摘している。

筆者は、調査の時期が一致していたこともあって、高桑氏らの指摘を一応念頭において調査にあたったが、その結果は上記のとおりである。

即ち、指摘①については、オオヒメハナカミキリが下方で一頭得られたのみであって、比較検討する余地がない。全体的な印象でしかないが、筆者の採集したピドニアの雌雄の構成比がやや雄に偏っていることや、開花状況等にかんがみると、1988年は1982年に比して夏期のピドニアの発生状況がやや遅延しており、ために「最優占種」とされる本種の資料が得られなかったものと思われる。

②については、ほぼ指摘のとおり傾向が窺われるが、③および④の点は、必ずしも当てはまらないようである。

樹林の伐採状況は、1982年当時と1988年とでは顕著な差異はないとのことであるが、高桑氏らの調査時点の気象状況や採集時間帯等が明らかでないので、直接的な比較検討は困難であるが、1つの“追試”例として報告しておく。

文 献

1. 窪木幹夫(1987)ヒメハナカミキリ, 文一総合出版.
2. 高桑正敏・平山洋人(1983)岐阜県濁河温泉周辺のPidonia 相覚え書き, 月刊むし 144 : 38-39.

ホソアカガネオサムシを秋神温泉で採集 穂積 俊文

A record of *Carabus vanvolxemi* PUTZEYS (Coleoptera, Carabidae) from Akigami-Spa, Gifu Pref.

Toshifumi HOZUMI

本誌5(15)に、私は共著で岐阜県のオサムシを発表したが、この報告は送稿してから約1年後に掲載されたものである。ホソアカガネオサムシを採集した時点はこの報告の発表前であったが、既に送稿後であったため、この中に本種を記載することができなかったため、ここに記録しておく。

大野郡朝日村秋神温泉(標高1000 m), 12. VII. 1987, 1♀(筆者採集, 保存)

以上がデータであるが、この個体はマグロのフレック缶詰を用いたベイトトラップの使用で捕獲された。

原色日本甲虫図鑑Ⅱ(石川良輔氏分担, 1985)によると“飛騨山脈には一部に分布がみとめられ”と記してある。この飛騨山脈とは長野県側のことで、北は黒姫山から南は地蔵峠(木曾福島町)や開田村西野の間で、所々記録されている。しかし岐阜県側は全く記録は見当たらない。

■■■■■■■■ 啓蝥の原稿を募集します ■■■■■■■■

- 原稿は原稿用紙に書いて下さい。
- 刷り上り11ページ(400字詰原稿用紙約40枚)以上の報文を一挙掲載する時は、超過分費用が著者負担となることがあります。
- 原稿の書き方は、本号10ページを参考にして下さい。不備な原稿は、編集者が訂正を求めることがあります。
- 原稿の送り先、照会先は下記のとおりです。

〒501-25 岐阜市芥見南山3丁目11-1

岐阜県立岐阜藍川高等学校内 田中正弘 宛

郡上郡白鳥町におけるカラスシジミの記録

西 田 眞 也 (Sinya NISIDA)

筆者は郡上郡白鳥町において、数々の業績を挙げられた沢谷史郎氏の収蔵されていた標本の目録を記し、同時に文献記録なども合せて、郡上郡から104種の蝶を報告した(西田, 1988)。

このとき、郡上郡から新たに記録される種があるとすれば、カラスシジミ、ヘソグロチャバナセセリ、クリシマミドリシジミなどであろうと指摘しておいたが、この度沢谷氏からカラスシジミはすでに採集しているとお便りをいただき、さらに標本の写真も同時にいただいているので報告する。

Strymonidia w-album fentoni BUTLER

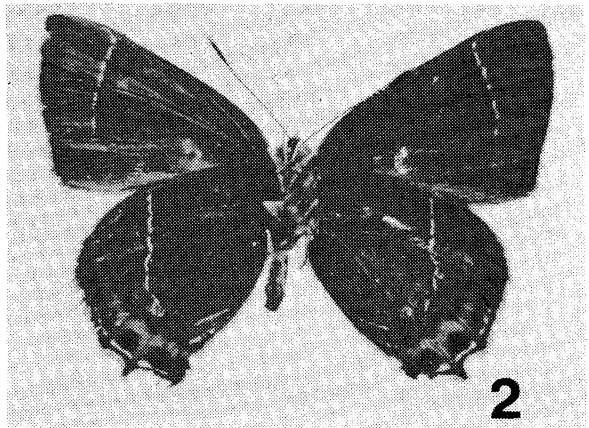
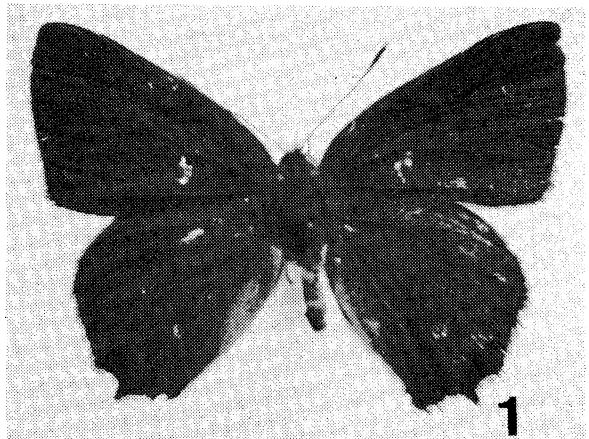
カラスシジミ

岐阜県郡上郡白鳥町六ノ里, 5.VII.1961, 1♂.

この標本は六ノ里と白尾山の間にある標高1245mの指標のある山頂で、低木の葉上に静止していたものということであり、食樹は不明。現在は白尾スキー場の一部として伐り開かれてしまっているとのことである。

Strymonidia 属は岐阜県においては記録が少なく、カラスシジミは恐らく美濃地方では始めてのものと思われる。

また食樹は飛騨地方の知見ではニレ科よりむしろバラ科の場合が圧倒的に多く、現在となっ



てはこの個体が何を食し生育したのかは推定することもむずかしい。

なお、この標本は田中蕃氏にゆずられたということであるが、発表を許された沢谷、田中両氏にお礼申し上げる。

野平照雄氏採集のエンマムシ3種の記録

高 井 泰 (Yasushi TAKAI)

野平照雄氏のコレクション中にあったエンマムシ3種を頂戴して、大原昌宏氏(北海道大学)に同定をお願いしたので分布資料として記録しておきたい。なお標本は大原氏が保管されている。

標本を提供された野平氏、同定をいただいた大原氏に謝意を表す。

1. *Notodoma fungorum* LEWIS キノコアカマルエンマムシ

高山市松元町, 18. VI. 1959, 1ex.

2. *Margarinotus (Ptomister) marginepunctatus* (LEWIS) ヘリテンエンマムシ

高山市, 11. V. 1968, 1ex.

3. *Onthophilus niponensis* LEWIS コセスジエンマムシ

南濃町川原越, 11. IV. 1981, 1ex.

以上3種とも採集者は野平氏である。

「啓蟄」投稿規定

1. 啓蟄への投稿は、依頼原稿や特に編集委員会で認めたものを除き、少なくとも執筆者のうち一人が岐阜県昆虫分布研究会の会員でなければならない。
2. 内容は岐阜県の昆虫に関する論説、調査記録、短報などとする。採集記、随想などは当分の間 GKK通信へ投稿されたい。また外国語のもの（摘要等は除く）や重要な分類上の取扱いを含むものは原則として受け付けない。
3. 原稿には原則として横書の原稿用紙を用いるが、短報は葉書でもよい。またワープロによるものも受け付ける。なおワープロ使用の場合は1行21文字で作成すること。啓蟄専用の原稿用紙（横21文字）が必要な場合は編集委員まで申し出ていただければ郵送する。
4. 原稿は当分の間原稿用紙40枚までを限度とするが、超過分著者負担のもの、または編集委員会により特に認められたものについてはこの限りでない。
5. ワープロまたは専用の原稿用紙を使用する場合は、次のことに注意をされたい。
 - (1) 英字の大文字は1マスに1文字、小文字は2マスに3文字書く。
 - (2) 数字は原則として1マスに2文字書く。
 - (3) 短報以外のものには英文表題をつけることができる。
 - (4) 氏は行を改めて書き、続けて（ ）内にローマ字名を書く。
6. 注や文献を記す場合、本文の右肩に小さな文字で¹⁾などと記す表記は使用しない。
7. 昆虫や植物の種名は少なくとも文章の中で最初の1回は省略せずに書き、2回目以降は混乱のない範囲で省略してもよい。また採集年月日、採集地、個体数、採集観察者名、標本所有者などのデータは必ず明記する。なお採集年月日の表記はなるべく23.XI.1988または1988.XI.23.のように略記されたい。
8. 図は明瞭に書かれたものであること。カラー印刷は原則として受け付けない。
9. 別刷（表紙なし）は実費で作成する。希望者は原稿の1枚目に分かりやすいように必要部数を朱記すること。（現在別刷の作製費用は、1ページあたり1,500円）
10. 原稿は原則として返却しないが、付図は申し出があれば返却する。
11. 原稿に不備がある場合は書き直しを求める場合がある。また編集の都合上、編集者が原稿の主旨を変えない範囲で手を入れることがある。

お知らせ

本誌バックナンバーは下記のとおりです。入手希望者は、下記連絡先へ問い合わせ下さい。

<会員価格>

- 1巻：1号 530円，2号 600円，3号 1,500円
 2巻：4号 830円，5号 680円，6号 900円
 3巻：7号 680円，8号 680円，9号 890円
 4巻：10号 750円，11号 900円，12号 600円
 5巻：13号 600円，14号 600円，15号 1,260円
 6巻：16号 720円，17号 660円，18号 1,050円

連絡先：岐阜県昆虫分布研究会 編集部
 〒501-25 岐阜市芥見南山三丁目11-1
 岐阜県立岐阜藍川高等学校内 田中正弘 宛

啓 けいちつ 蟄

Vol.7 No.19

発行日／平成元年（1989年）5月31日
 編集者／田中正弘 野平照雄
 尾藤成人 高井泰
 発行者／岐阜県昆虫分布研究会（GKK）
 〒501-11 岐阜市柳戸1番1
 岐阜大学教育学部内
 郵便振替 名古屋5-8149
 年額会費 3,000円
 印刷所／名港印刷株式会社
 名古屋市港区築三町3-6
 TEL (052) 652-3311